

# 神戸学院大学研究助成金の募集

研究助成A、研究助成B、研究助成Cを次のとおり募集します。

*目的	本学の職員（雇用契約の定めのない教育職員、特別契約制助教、レクチャラー、リサーチャー及び実験助手。）を中心とした研究活動を奨励し、その高度な研究成果が教育・研究に反映されることを期待して、研究上の経費を助成する。 ※教育をテーマとした申請はできません。
*対象	①目的に定める本学の職員が研究代表者となり行う共同研究であること。 ②研究組織は次のいずれかにより構成されること。 (1)異なる研究分野に属する（ただし、必ずしも複数の学部または研究科間にまたがる必要はない）目的に定める本学の職員2名以上 (2)本学の自主性のもとに目的に定める本学の職員1名以上と学外の研究機関またはそれに属する研究者1名以上。ただし共同研究契約等により秘密保持条項を取り交わしたものは対象としない。 ③研究代表者は、助成金対象年度の競争的資金等取扱規程第3条第1項に定める競争的資金に研究代表者として申請した者あるいは助成金対象年度に継続して研究代表者として競争的資金の受給を受ける者。 ④本研究助成金の助成を受けた研究代表者は、研究成果を研究紀要、研究論集などに掲載及び学会発表等で公表していること。（研究助成金規程第17条）
*研究助成A、B	助成金額：研究助成A 期間総額300万円（毎年1件を限度とする。） 研究助成B 期間総額200万円（毎年1件を限度とする。） 研究期間：2～3年
*研究助成C	助成金額：年額500万円（1件100万円以内を限度とする。） 研究期間：1年 文系理系：募集は文系理系に分けて行う。プレゼンテーションも分けて行う。
*研究助成A、B継続	
*審査	審査委員会（2月末開催予定）でプレゼンテーションを行うこと。
*提出書類	1. 神戸学院大学研究助成申請書 A、B用、C用、継続A、B用 2. 研究代表者の所属学部長、研究科長の承認書（研究助成A、Bのみ） HP→教職員のかたへ→学内情報サービス→共有フォルダー→研究支援グループ
△研究報告	①研究代表者は、年度末又は当該期間終了後1か月以内にその研究成果（経過）に関する報告書を代表者の所属する学部等の長を通じて学長に提出すること。 ②研究代表者は、研究期間終了年度の同年7月に、学内において研究結果を発表しなければならない。国際フロンティア産業メッセの展示への協力をお願いする場合がある。 ※特許権取得のために、発表時期を延期することはできる。 ③研究期間終了年度の次年度12月までに、神戸学院大学研究助成金による研究である旨を明記のうえ 研究成果を研究紀要、研究論文集などに掲載し、公表するものとする。 1. 研究成果は、研究組織の研究者全員の氏名を記載し、神戸学院大学研究助成金の成果である旨を明記のうえ印刷物（掲載論文別刷等）にして提出してください。 2. やむを得ない事由により期間内に公表できない場合は、以後の公表計画等を学長に提出してください。
△対象経費	消耗品費※1、支払報酬手数料※2、会議渉外費、備品費、図書費、旅費交通費及びその他（印刷製本費、通信運搬費、賃借料）とし、課題研究に直接必要な経費のみとする。 ※1：汎用性のある什器（机、椅子、書架等）は支出できない。 ※2：本学と雇用関係にある教職員・アルバイト・パートに対しての報酬・委託料は支出できない。 ※3：研究費予算を他の予算に流用したり、又は他の予算を当該研究費予算に流用してはならない。
△提出先	研究代表者の所属する学部等の長を経て、研究支援グループへ提出
△募集期間	助成金対象年度の前年度12月～前年度1月頃
△その他	助成金の詳細は、神戸学院大学研究助成金規程を参照。
△問合せ先	研究支援グループ 内線24408